平成十六年（七月～十七年六月）祭事暦

毎月一日　月次祭（小祭）
八月三・四・五日　恒例大祭
九月一日　風祭
九月八・九日　諏訪祭（祭典はなし）
十月十五日　大国大祭・武尊祭
十一月二三日　新嘗祭（大祭）
十二月十二日（旧十一月一日）　神迎祭
十二月二三日　天長節祭
十二月三一日　大祓
一月一日　歳旦祭（中祭）
二月一一日　紀元節祭（中祭）
二月十七日　祈年祭（大祭）
二月二五日　天神祭
四月七日　例大祭　宵祭
四月八日　例大祭
六月三十日　夏越大祓

その他の祭典　随時承ります。

殿内祭典
初宮詣・七五三詣・十三参り・成人式・結婚式・金婚式等奉告祭・安産祈願・厄除け・方位除け・六三除け・車祓（交通安全祈願）・病気平癒祈願・招福祈願【家内安全・商売繁盛・金運円満・学業成就・特別合格祈願（受験当日まで毎日志望校・名前を読み上げて祈願）面々美祈願

出張祭典
地鎮祭・安全祈願祭・清祓式　等
神葬祭　等
お気軽にご相談下さい

【昨年の祇園祭＝5日夜還御の榛名神社みこし。大勢の氏子に迎えられ見守られる中、境内で激しくもまれ、宮入りとなりました】

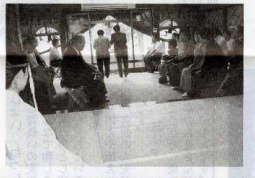
【11月17・18日研修旅行＝三嶋大社を正式参拝しました】

【▲御神迎え祭＝11月24日、参拝者に甘酒を振る舞いました】
【▼お正月＝年越しの初詣で境内は宮で賑わい日中には車椅子のお年寄りも参拝に見えました】

【▼例大祭・宵祭＝雅楽の奉納（三管三鼓豊栄舞の奉納）があり八日には恵幣使を迎え、例大祭が斎行されました】

フォト歳時記

【▲神社子供体験学習参拝＝群馬県神社庁主催で6月12日、榛名神社を会場に開かれ利根沼田の小学生4～6年67人が参加しました。『子どもたちに地元の神社や文化に触れてもらい、自分たちの国のすばらしさを知ってもらおう』と行われ、参拝の作法や玉串奉奠を体験しました】



【「夏越しの祓＝6月30日半年間の罪穢を祓い清めました】

【文化講座開講中＝「民謡踊り」（写真）を毎月2回日曜日に「書道教室」を毎週火曜日夜に開講しています】

敬神婦人会役員

会長　清水　貞子（高橋町）
副会長　林　小林　祐子（西原新町）
〃　榛江（榛名町）
幹事　書記　金子かよ子（東貴島内町）
〃　阿形ハツノ（東貴島内町）
〃　萩原　敬子（西貴島内町）
〃　松本　栄子（柳町）
〃　富澤　和子（高橋場町）
〃　村木　恵（村木町）
〃　入澤百合子（桜町）
〃　鷲頭　岩子（上原町）
〃　井上　匡子（東原新町）
〃　吉野　照子（西原新町）
〃　高橋かよ子（榛名町）
〃　清水ユキ（清水町）
〃　見城　宮子（薄根町）

総代会役員

会長　鷲頭　長雄
副会長　金子　廣久
〃　若松　房雄
監査　吉野　政雄
〃　牧野　芳成
〃　林　吉治

柳町	総代	小池　熊澤　肇
西倉内町	〃	鈴木恒一郎
東倉内町	〃	山崎廣四郎
東倉内町	〃	桑原　勝正
東倉内町	〃	若松　房雄
東倉内町	〃	花山　敏男
東倉内町	〃	今井　和夫
東倉内町	〃	和田　雄二
桜町	〃	中澤　誠
桜町	〃	高橋　哲夫
桜町	〃	入澤　富重
桜町	〃	丸山　勝
上原町	〃	鷲頭　長雄
上原町	〃	片野　善平
東原新町	〃	近藤　克己
東原新町	〃	星野　直也
東原新町	〃	茂木　剛
西原新町	〃	吉野　政雄
西原新町	〃	小鳩　武三
西原新町	〃	中澤　武三
榛名町	〃	金子　弘
榛名町	〃	高橋　俊雄
榛名町	〃	細谷　桑原　勝雄
榛名町	〃	山田　國雄
榛名町	〃	藤井　芳成
榛名町	〃	牧野　近藤　雄
榛名町	〃	舟橋　又一
榛名町	〃	高井　俊一
倉内町	参与	望田　昭一
西倉内町	参与	柳町　利夫
高橋場町	参与	木暮　総太郎
材木町	参与	鈴木　真貝　孝雄
桜町	参与	近藤　嘉之
吉野	参与	宮崎　喜八郎
東原新町	参与	上田　昭一
上原町	参与	増田　清水　春生
榛名町	参与	渡辺　常夫
薄根町	参与	阿部　常夫
東倉内町	参与	深津　勝治
西倉内町	参与	関口十三男
西倉内町	参与	市村　正臣

＜雅楽の練習会のご案内＞

◎第1、3月曜日（原則）7：00～
◎風笙・篳篥・龍笛の基本の曲。越天楽を演奏出来ることを目標にします。興味のある方大募集。

☎ 2 2 － 2 6 5 5
※舞をやってみたい方もご連絡下さい。

ホームページ　http：// harunanomori. com/

榛名神社　役員名簿

宮司　金子由紀子
権祢宜　金子　三男
宮野　雅彦